安全データシート

Honeywell

アセトニトリル - Acetonitrile (014, 015, 016, 017, 018)

版 1.1 1　　発行日 12/03/2010　　改訂日 12/03/2010　　発行日 12/28/2010

1. 化学物質等および会社情報

製品情報

商品名	:	アセトニトリル - Acetonitrile (014, 015, 016, 017, 018)
番号	:	000000011306
化学品の推奨用途と使用上の制限	:	溶剤
会社	:	Honeywell International Inc. 1953 South Harvey Street 49442 Muskegon, MI US
更に情報が必要な場合は、ご連絡ください:	:	1-800-368-0050 (月曜日～金曜日 午前 9:00～午後 5:00)
緊急の場合の連絡先	:	医療:**1-800-498-5701** または **+1-651-523-0309**
	:	輸送:**1-800-424-9300** または **+1-703-527-3887**
	:	(年中無休、1 日 24 時間体制)

2. 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

物質または混合物の分類 : 引火性液体, 区分2
急性毒性, 区分5, 経口
急性毒性, 区分3, 経皮
目の刺激, 区分2A
生殖細胞変異原性, 区分2
特定標的臓器/全身毒性 (単回暴露), 区分1, 中枢神経系, 呼吸器官
特定標的臓器/全身毒性 (反復暴露), 区分2, 中枢神経系, 呼吸器官, 腎臓, 血液, 肝臓

注意書きも含むGHSラベル要素

記号 :

注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : 引火性の高い液体および蒸気
飲み込むと有害のおそれ。
皮膚に接触すると有毒

強い眼刺激
遺伝性疾患のおそれの疑い。
臓器の障害。
長期または反復暴露による臓器の障害のおそれ。

注意書き : **安全対策:**
使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。
ー禁煙
容器を密閉しておくこと。
容器を接地すること/アースをとること。
防爆型の電気機器/換気装置/照明機器 機器を使用すること。
火花を発生させない工具を使用すること。
静電気放電に対する予防措置を講ずること。
粉じん／ヒューム／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
取り扱い後には皮膚を徹底的に洗う。
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
保護眼鏡/保護面を着用すること。

処置:
皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
暴露した場合：医師に連絡すること。
特別処置(このラベルの補足の応急処置指示参照)。
眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。
汚染された衣類をすべて脱ぐこと。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用す場合には洗濯をすること。
火災の場合： 消火には、乾燥砂、粉末消火剤（ドライケミカル)、または耐アルコール性フォームを使用する。

保管:
換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
施錠して保管すること。

廃棄:
内容物/容器は、承認された廃棄物処理設備で処分する。

3. 組成、成分情報

化学的性質 : 物質

化学名	CAS番号	含有量

アセトニトリル Acetonitrile	75-05-8	100.00 %

4. 応急措置

吸入した場合 : 新鮮な空気のある所へ移動する。
呼吸していない場合には、人工呼吸を施す。
呼吸が困難な場合には酸素吸入を行う。
有資格のオペレータがいる場合は、必要に応じて酸素を使用してください。
医療処置を受ける。

皮膚に付着した場合 : 直ちに最低15分間は多量の水で洗い流す。
直ちに汚染された衣服と靴を脱ぐ。
汚染された衣服は再使用する前に洗濯すること。
医療処置を受ける。

目に入った場合 : 直ちにまぶたの下も含め十分な水で、少なくとも15 分間洗う。
医療処置を受ける。

飲み込んだ場合 : 医療処置を受ける。
医師の指示がない場合は吐かせない。
緊急な医療処置が必要。
意識のない人には、絶対に、口から何も与えてはいけない。

医師に対する特別な注意事項 : シアン化物 中毒として処置する。
中毒症状は数時間現れないことがある。最低48時間は医師の管理下におくこと。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 二酸化炭素 (CO2)
粉末消火剤
耐アルコール泡消火剤
火災時は水を噴霧して密閉容器を冷却すること。

使ってはならない消火剤 : 棒状水による消火は、火災が激しくなったり飛び火したりするので、やってはならない。

火災時の特定有害危険性 : 引火性。
蒸気は空気と混合して爆発性になることがある。
蒸気は空気より重く、床に沿って広がることがある。
蒸気は、蒸気源に戻って点火/発光する前に作業区域から離れた場所に移動する場合があります。
火災の際、次のような有害分解が起こる可能性がある:
シアン化水素 (青酸)
二酸化炭素、一酸化炭素、窒素酸化物、濃い黒煙。

消火を行う者の保護 : 自給式呼吸装置と保護服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置 : 保護具を着用する。
人々を即時に安全な場所に避難させる。
こぼれやもれが起きている場所から関係者以外を遠ざけ、風上に避難させる。
十分な換気を確保する。
付近の発火源となるものを速やかに取り除く。
飲み込まない。
蒸気、ミスト、またはガスの呼吸を避ける。
皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。

環境に対する予防措置 : 安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
製品を排水施設に流してはならない。
環境への放出は必ず避けなければならない。
地表水または下水システムに排水しない。
火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること。

封じ込めおよび浄化方法と機材 : 周囲を換気する。
火花の出る道具は用いない。
防爆型の機器を使用すること。
漏出物を閉じ込め、不燃性吸収剤（例えば、砂、土、珪藻土、バーミキュライト）で吸収し、地域/国家の規則（項目 13 を参照）に従い廃棄するために容器に移 す。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い

安全な取扱のための予防措置 : 保護具を着用する。
通気の良い場所でのみ使用します。
容器を密閉しておくこと。
禁煙。
飲み込まない。
蒸気、ミスト、またはガスの呼吸を避ける。
皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。

火災および爆発防護に関するアドバイス : 火、火花および熱した表面に近づけないようにする。
静電気放電に対して予防処置手段をとります。
移し変え作業を始める前に、全ての装置がアースしていることを確認する。
防爆型の機器を使用すること。
製品や空容器を、熱や発火源から遠ざける。
火花の出る道具は用いない。

禁煙。

保管

配合禁忌等、安全な保管条件	:	可燃性液体の保管専用エリアに保管してください。 物理的損傷を受けないよう保護してください。 乾燥した、涼しい、換気の良い場所で、容器の栓をしっかり閉めて保管する。 一度開けた容器は注意深く再度密封し、漏れを避けるためまっすぐ立てておく。 熱や発火源から遠ざける。 直射日光を避ける。 不適合物質から離して保管してください。 空の容器は危険。 容器の圧縮、切断、溶接、ろう付け、はんだ付け、ドリリング、研磨、熱源または引火源への暴露はしないでください。

8. 暴露防止および保護措置

仕事場管理パラメーター付き構成要素
許容濃度が設定されている物質を含有していない。

適切な工学的管理方法

局所換気を行い使用する。
使用中および使用後に、適切な換気を行い蒸気の蓄積を防止する。

個人保護具 (PPE) などの個人の保護手段

呼吸器の保護	:	通気が不十分な場合は、適切な呼吸装置を着用すること。 保存用タンク内における救助活動および保守作業に際しては、自給式呼吸器を使用する。 NIOSH が承認した呼吸保護具を使用する。
手の保護具	:	耐溶剤手袋 使用前に、必ず手袋を検査する。 消耗したら取り替える。
目の保護具	:	コンタクトレンズは着用しない。 必要に応じて着用 : サイドシールド付き安全眼鏡 飛散が起こりそうな場合に着用 : ゴーグル、フェイス シールドなど目を完全に保護するもの
皮膚及び身体の保護具	:	必要に応じて着用 : 耐溶剤エプロン 難燃静電気保護服 飛散が起こりそうな場合に着用 : 保護服

適切な衛生対策	:	使用中は飲食及び喫煙を禁止する。 休憩前や製品取扱い直後には手を洗う。 作業服は別に保管する。 汚染された衣服は洗浄してから再使用すること。 飲み込まない。 蒸気、ミスト、またはガスの呼吸を避ける。 皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。
保護措置	:	作業場所の近辺に洗眼びんおよび安全シャワーを設けること。

9. 物理的および化学的性質

物理的状態	:	液体
色	:	無色
臭い	:	甘い臭い エーテル臭
pH	:	注意: 適用なし
融点／凝固点	:	-46 -C
沸点/沸点範囲	:	82 -C
引火点	:	43 -F (6 -C) 方法: 開放式
蒸発速度	:	5 方法: 酢酸ブチルと比較。
爆発範囲　下限	:	3 %(V)
爆発範囲　上限	:	16 %(V)
蒸気圧	:	97.325 hPa で 20 -C
蒸気密度	:	1.42 注意: (空気=1.0)
密度	:	0.7875 gPcm3 で 15 -C

水溶性 : 注意: 完全に可溶

発火点 : 524 -C

分子量 : 41 g/mol

10. 安定性および反応性

化学的安定性 : 通常の状態では安定。

危険有害反応性の可能性 : 危険な重合はおこらない。

避けるべき条件 : 熱、炎、火花。
直射日光を避ける。

避けるべき不適合材料 : 酸類
塩基類
酸化剤
還元剤
亜硫酸塩
過塩素酸塩
さまざまなプラスチックやゴム、塗料が劣化する可能性があります。

酸化性固体
酸化性液体

危険有害性のある分解生成物 : 火災の際、次のような有害分解が起こる可能性がある:
シアン化水素（青酸）
二酸化炭素、一酸化炭素、窒素酸化物、濃い黒煙。

11. 有害性情報

急性経口毒性 : LD50: 2,460 mg/kg
種: ラット

急性吸入毒性 : LC50: 7551 ppm
曝露時間: 8 h
種: ラット

急性経皮毒性 : LD50: > 2,000 mg/kg

種: ウサギ

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 : 種: ウサギ
結果: 眼に刺激性。

12. 環境影響情報

毒性

魚毒性 : フロースルー（流れ）試験
LC50: 1,640 mg/l
曝露時間: 96 h
種: Pimephales promelas（ファットヘッドミノウ）

生態系に関する追加情報

13. 廃棄上の注意

廃掃法 廃掃法 : 特別管理産業廃棄物

廃棄方法 : 関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。

14. 輸送上の注意

IATA

UN/ID 番号	UN 1648
商品の記述	Acetonitrile
クラス	3
包装等級（ＰＧ）	II
ラベル	3
梱包指示（貨物機）	307
梱包指示（旅客機）	305
梱包指示（旅客機）	Y305

IMDG

UN/ID 番号	UN 1648
商品の記述	ACETONITRILE
クラス	3
包装等級（ＰＧ）	II
ラベル	3
EmS 番号 1	F-E

EmS 番号 2 : S-D

海洋汚染物質 : 非該当

15. 適用法令

日本の適用法令

消防法 JP FSL DS4	:	消防法 第4類: 引火性液体 第1石油類 ストレージの制限 : 400 リットル Hazardous rank II - 危険等級II	
成分及び含有量	:	アセトニトリル	75-05-8
船舶安全法 JP VSL	:	引火性液体類	
成分及び含有量	:	アセトニトリル	75-05-8
航空法 JP AVL	:	引火性液体類	
成分及び含有量	:	アセトニトリル	75-05-8
化審法 DES (JP)	:	現存 タイプ2の監視化学物質。 リファレンス : (2)-1508	
成分及び含有量	:	アセトニトリル	75-05-8
指定令第2条 劇物 JP DS CO	:	上場 - 規制はまた、準備にも適用されます。	
成分及び含有量	:	アセトニトリル	75-05-8
通知対象物質 JP MSDSD	:	しきい値濃度 : 1 重量パーセント	
成分及び含有量	:	アセトニトリル	75-05-8
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 PRTR CL1	:	第 1 種指定化学物質 報告義務のある量 1 トン	
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 PRTR CL1	:	しきい値濃度 : 1 重量パーセント	
成分及び含有量	:	アセトニトリル	75-05-8

その他の国際規制

通知状態

1907/2006 (EU)	:	この混合物は、Regulation (EU) No. 1907/2006 (REACH) による予備登録が必要な成分のみを含んでいる。
米国。有害物質規制法	:	TSCA インベントリに記載
オーストラリア。化学工業化学製品 (通知･評価) 法	:	インベントリーに記載されているか、従っている
カナダ。カナダ環境保護法 (CEPA)カナダ国内物質リスト (DSL)(Can. Gaz. Part II, Vol. 133)	:	この製品の構成要素は全て、カナダDSLリストに載っている。
日本。化審法リスト	:	インベントリーに記載されているか、従っている
韓国。有害化学物質管理法 (TCCL) リスト	:	インベントリーに記載されているか、従っている
フィリピン。有害物質、有害･核廃棄物管理法	:	インベントリーに記載されているか、従っている
中国。現有化学物質名録	:	インベントリーに記載されているか、従っている
NZIOC - ニュージーランド	:	インベントリーに記載されているか、従っている

16. その他の情報

		HMIS III	NFPA
健康有害性	:	2*	2
引火性	:	3	3
物理的危害	:	0	
不安定性	:		0

* - 健康への慢性的な危険有害性

詳しい情報

なし